

兵庫県丹波市発 全国自治体初の取り組み、地方創生への組織づくり

全国初！？ LLPを設立して組織する “地域参加型の移住相談窓口”

“地域参加型の移住相談窓口”？

UIターンして地方で起業した3社が合同で挑む
関わる地域住民全員が移住相談にのれるまちへ



丹波市移住相談有限責任事業組合 設立

UIターン者である3名が起業した3社で有限責任事業組合（LLP）を設立、専門分野での力を活かして市の移住相談窓口運営を開始します。目指すのは地域住民も関係者も、様々な専門家が丸となって課題に取り組む地域参加型の移住相談窓口。2020年4月より始動します。

オンラインでの取材も歓迎です！

全国初！ 地域参加型の移住相談窓口とは？？

有限責任事業組合（LLP）を設立。地域全員が、移住相談員に

丹波市移住相談有限責任事業組合

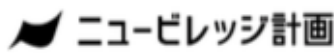


一般社団法人Be 代表：中川ミミ（Uターン）

H30年度から丹波市の移住相談窓口業務を執り行うまちづくり会社。丹波市出身者であり元地域おこし協力隊の中川ミミが起業した。

専門：移住定住促進企画/古民家再生

兵庫県丹波市のWeb、広告制作会社



株式会社ニュービレッジ計画 代表：有賀史朗（Iターン）

代表である有賀史朗が東京からIターンし、丹波市の若手と共に起業した広告制作会社。丹波市の事業者を広告面からサポートする。

専門：WEB制作・デザイン/広告媒体制作・デザイン



Local PR Plan

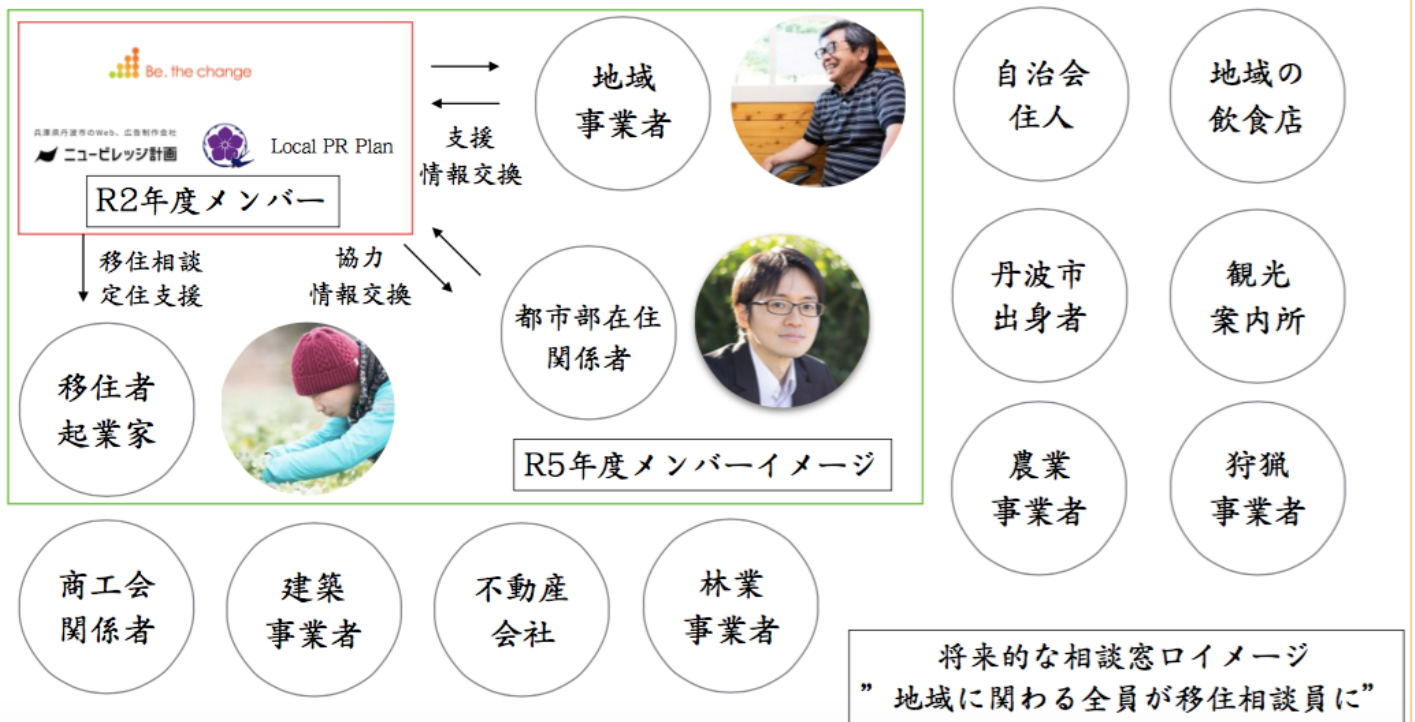
株式会社Local PR Plan 代表：安達鷹矢（Iターン）

隣接市・丹波篠山市のIターン者・安達鷹矢が起業した。自社でショップ・宿・BARを運営し、丹波市の事業者コンサルティング事業も行う

専門：店舗運営/経営・PRコンサルティング

住民全員が移住相談員に？？

将来的に目指す丹波市移住相談体制のあり方



地域参加型移住相談窓口、3つのポイント

- Point 1（専門性）：地域のプレイヤー・参画者を増やすことで多様な（顧客）ニーズに応えられる
- Point 2（関係人口）：都市部在住の人材にも、まちに関わり協力してもらえる土台づくり
- Point 3（起業支援）：地方での起業経験者が具体的なアドバイスで起業をサポート